



第15回定時社員総会開催

令和7年6月20日に開戸公民館にて定時社員総会を開催しました。
実出席者58名、委任状提出者1,165名、議決権行使3名で、総会は成立し、4件の決議事項が承認可決されました。

理事長ご挨拶



センター創立45周年という節目を迎える記念すべき本年の総会に、名誉理事長の阿部多摩市長並びに来賓の皆様、そして会員の皆様にご出席いただき心より感謝申し上げます。

インボイス制度・フリーランス新法施行、新契約方式への移行、さらには新公益法人制度施行等、センターを取り巻く環境は一段と厳しさを増しておりますが、会員の皆様とともに多摩市の健康都市づくりを支えることで、長寿社会におけるセンターの真価を発揮できるチャンスでもあります。そこで、創立45周年を機に「会員憲章」を制定いたしました。全会員が共有し実践されることを願っております。



松尾芭蕉及びその門流の信奉する俳風である蕉風俳諧の理念のひとつに「不易流行」があります。変わらない本質的なものを大切にしながら新しい変化も取り入れることを表す言葉です。センター創始者の大河内一男先生の理念を大切にしながらも、大きな時代の潮流に適應していくために自らを変革していくことが肝要と考えます。

「人生100年時代」を迎え、シニアがこれまで以上に活躍・貢献する社会が到来しています。1,600名近くの会員の皆様一人ひとりが、魅力的で生き生きとしたシニアのロールモデルとなって、「生涯現役」の新しい時代の扉を開かれますよう切に希望いたします。

名誉理事長ご挨拶



会員の皆様汗を流して日々就業していただいていることに、名誉理事長として感謝を申し上げます。連日猛暑が続いているため、熱中症にはくれぐれもお気を付けください。

本年2月17日に河内元専務が逝去されました。センターならではの地域貢献という想いのもとで業務改善や菜園教室の立ち上げ等にご尽力をされてきました。本館にありがとうございました。その遺志を引き継ぎ、地域に開かれた貢献を実現していくことが、今まさに当センターに求められています。

さて、令和7年度がスタートしました。定年後も働き続けることを求められる社会ですが、就労へのマッチングは簡単ではありません。ハローワークとの連携、ベネッセビジネス・メイト社との協業といった新しい試みにも取り組み、当センターは都内でトップクラスの実績で走り続けています。

一方、フリーランス新法という新たな環境変化にも対応していかなければなりません。多摩市としてもセンターと今後についての協議を重ねています。

これからは、会員の皆様培った人生経験や新たなキャリアで磨く力を活かして、安心して働ける場を私たちの力で作っていくことが必要になります。先を見通し、総力を挙げてセンター事業をさらに前に進めていきましょう。

(挨拶より抜粋)

多摩市長・名誉理事長 阿部裕行

役員紹介

理事9名紹介



専務理事
担当：山下 進
担当：公共（公園含む）

今日より明日が少しでもいい日になるように、日々の努力を重ねたい。共働・共助の気持ちを忘れず。



常務理事
担当：安宅 理
担当：派遣

100年時代の人生戦略、成功の鍵はSCに「愛」を仕事の形にして、会員の皆様を支えられるよう全力投球します。



理事
担当：伊藤 重夫
* 特別会員

シンらい（信頼）をルいげつ（累月）重ね バンせ（万世）の人材つまれる 我らがセンター



理事
担当：佐藤 康信
担当：住宅

健康で元気に働けることに感謝しつつ、SC会員が共に長く元気に働けるよう、サポートさせていただきます。



理事
担当：上村 真澄
担当：市民生活サポート
パソコン、筆耕

瞬く間の一年でした。二年目になりますが、生涯現役を目指し健康に気を付けて務めさせていただきます。



理事
担当：高木 かづえ
担当：民間

これまで数々の就業を体験して「健康が一番大事」と感じています。これからも楽しく元気に頑張ります。



理事
担当：村越 雅子
担当：学校
すまいる多摩通信

人や地域との繋がりのための重要な場です。思いがけない体験や出会いに生き甲斐と幸せを感じています。



理事
担当：青木 康
担当：グリーンサービス
公園、菜園教室

SCの活動は、進行とともに魅力ある人との出会いが今日も始まる。なんとわくわくする我が人生。



理事
担当：鈴木 秀之
* 外部理事

「生きがい」をもって働き続けられるセンター!! 一生理事として、一緒に汗をかかせてください。



監事
担当：海野 美恵子

会員7年目を迎えました。仲間とワクワク、笑顔広がるシルバー生活を目指したいと思っております!



監事
担当：井上 勝
* 特別会員

多摩SCには、多くの人が集い地域と繋がり、新たな発見と人生の彩りが詰まっています。

会員憲章

センターは、本年創立45周年を迎えたのを記念して、1,600名近くの会員の基本理念・行動規範などをまとめた「会員憲章」を左記のとおり制定しましたのでお知らせします。

- 一、私たちが会員は仲間です
 - 一、働ける喜びに感謝し仲良く助け合い 知識と文化の形成に寄与します
 - 一、法令を遵守し経験と能力を発揮して真摯に仕事に取り組めます
 - 一、魅力的で生き生きとした素敵なシニアを目指します
 - 一、健康と安全就業を心掛け 多摩市の発展に貢献するセンターを目指します
- 令和7年4月



多摩市をもっと知ろう！⑤

私達が住む多摩ニュータウンには沢山の種類の木々が公園、街路に植えられています。また住宅内に配置された花壇は、四季折々の花々を楽しむ自然環境のよい街です。そんな見どころある多摩ニュータウンのお勧め風景スポットをご紹介します。

今回紹介する所は、小田急・京王永山駅バスロータリーのすぐ西側にある「さえずりの森」です。ここは多摩ニュータウン開発の際に造成されずに昔からある多摩丘陵の緑がそのままの姿で残っている貴重な森です。



町なかにあるにもかかわらず「さえずりの森」の四季は豊かです。春には鶯をはじめ鳥たちの鳴き声が心地よく、夏は蝉の大合唱が響き渡ります。

秋には耳をすませば虫の音が聞こえてきます。でも、冬だけは木の葉を落とした木々たちが凛とした静けさを見せています。

そしてまた春が来ると芽吹とともに若葉が茂り「さえずりの森」の幕開けです。

森には散策路もあり、永山ハイパス側の入り口から入ってみると木漏れ日の中に草木の豊かさを感じることが出来ます。ここが駅前であることを忘れてしまいそうになります。

何気ない日常にいろどりを添えてくれる、そんな森の景色が目の前にあるのはとても幸せなことなのかもしれません。こんな素敵な「さえずりの森」を残して下さった方々に感謝です。写真は私一押しのお気に入りの歩道です。

！安全巡回強化月間

毎年7月～8月は安全巡回強化月間です。

各職員の担当理事・職員が就業先を訪問して、安全な就業環境の点検を行います。訪問した際に就業日の方はヒアリング等にご協力をお願いします。

菜園教室ジャガイモ収穫祭

菜園教室前半のイベントになるジャガイモの収穫を6月21日と6月28日に行いました。



ジャガイモは植えてから90日から120日辺りが収穫時期で、菜園教室5回目の開催日とピッタリと合い、実際に掘ってみると男爵とキタアカリどちらも粒ぞろい、肌目もきれいで思っていた以上の出来栄でした。

収穫量も上々で、お持ち帰りできたのはお一人様約3キロとこちらも予想を超える大収穫に大満足でした。梅雨のこの時期、心配した天候にも恵まれ、参加の皆様も土の中からジャガイモが姿をあらわすと歓声が上がり、楽しい「ジャガイモ掘り収穫祭」になりました。



後日、皆様からの感想で、一番嬉しかったことは、「採れたてのジャガイモの味は格別だった！」「こんなにたくさん採れるとは！」といった声をいただいたことです。自分たちで土を耕し育て、

沢山採れた収穫の喜びが一味も二味も違うジャガイモの旨味になったのだと思います。菜園教室の後半はナス、ピーマンなど夏野菜の収穫と、秋にはサツマイモ掘りが待っています。

8月就業公開募集のお知らせ

▼おしごとを探している方へ

左記日程で、働ける方を募集している仕事の一覧を閲覧できます。会場にて一覧を確認し、希望する職場があれば申込用紙を記入・提出することで応募ができます。

期間 8月1日(金) 8月4日(月) 8月5日(火)

時間 9時～16時(12時～13時は除く) 場所 シルバー人材センター会議室

▼おしごと開始までの流れ

- 1 応募する
- 2 書類選考通過後
- 3 面接に参加
- 4 令和7年10月～就業開始

▼次回日程

11月4日(火)・11月5日(水)・11月6日(木)

漫画家齋藤なずなさん紹介

齋藤なずなさんは多摩ニュータウンで50年近く暮らし、78歳のシニア漫画家です。40歳で漫画家デビューし、現在も精力的に創作活動をされています。

6月11日に村越理事を交えて、作品のこと、多摩市シルバーセンターとの縁など、お住まいでもある創作活動拠点の豊ヶ丘団地の自宅でお話を伺ってきました。



2025年、「月刊シルバー人材センター」3月号のインタビュー記事に齋藤なずなさんの「人生100年時代の高齢者(生き方・支え方)」が掲載されました。

今回、当センターが行う会員向け研修大会の講演依頼をお願いしたこともあり、皆様への紹介となりました。お話しは同時代に生きた者同士、漫画家齋藤なずなさんのパワフルな人となりを感じることができました。



興味のある作品制作の原動力については、生きていくことが、漫画を描く意欲や行動力になり、身の回りにあるもの、見たものをフィクションとして描いているとのことでした。

シルバー人材センターの活動にも興味あるとのこと、次回作は話を伺いに来たら私達が題材になる可能性もあるようです。どんな作品が生まれるのか楽しみでもあります。

ここからは何冊か読ませていただいた感想です。私たちの日常は一見すると何の変哲もない出来事の連続に見えるかもしれませんが、

しかし、そこには起伏があり、小さなクライマックスも隠されています。意外にも小さな物語に満ちていることに気づかれます。

「大舞台で繰り広げられる劇的な出来事だけがドラマではない！」齋藤なずなさんの作品を読んでいて一番に思うことは、この誰もが持っている日常の小さな物語とシンクロしていることです。

話題作『ぼっちの死の館』では、死をより身近なものとして捉えることで、人生の終焉に対する恐怖だけでなく、受け入れやその先に穏やかな希望をも見出しています。

老いは辛い悲しいことだ、でも老いて初めて知る境地があるのなら老いも悪くない！この歳になって(75歳を超えて)知る境地が物語として紡がれていると思いました。

安全衛生委員会からのお知らせ

- 4月下旬頃より感染症及び発熱等の患者数は減少傾向です。
- 6月1日から労働安全衛生規則の一部改正があり、事業所における熱中症対策について義務化されることになりました。

会員の皆様はセンターからのお知らせをよく確認してください。当改正は、重篤化させないための事後対応の強化が主旨ですが、まずは熱中症にならないように各自が日頃から予防策を講じるのが大切です。

※本委員会は4月24日および5月29日にセンター会議室にて開催

熱中症注意喚起

令和7年6月1日から労働安全衛生規則の一部改正があり、年々熱中症への注目度が高まっています。

今年も相当な暑さになることが予想されます。熱中症には十分ご注意ください。

■熱中症予防のポイント

- ・こまめに水分、塩分を補給する
- ・室内ではエアコンを上手に活用する(エアコンが苦手な方は、温度設定や風向きで調節をしましょう)
- ・冷感タオルなどで体を冷やす
- ・暑いときは無理をしない
- ・屋外では日陰の利用、こまめな休憩をとる

配分金・給与スケジュール

	就業報告書 勤務実績通知書	【請負】 配分金支払日	【派遣】 給与支払日
	毎月1営業日必着	原則毎月15日	原則毎月25日
8月	1日(金)必着	15日(金)	25日(月)
9月	1日(月)必着	12日(金)	25日(木)
10月	1日(水)必着	15日(水)	24日(金)

★閲覧QRコードについて



隔月発行の「すまいる多摩通信」は、多摩市シルバー人材センターのホームページから閲覧できます。上記のQRコードをご利用ください。